

令和元年度

オホーツクの研究活動

研修部長

北見市立小泉小学校

校長 須 釜 亨

1. はじめに

オホーツク管内小中学校校長会は、北見市、北見、網走、遠軽、紋別の五つのブロックの小中学校・義務教育学校に所属する125名の会員で組織されている。各ブロック及び管内において研究大会が組織的・継続的に行われ学校組織の活性化や教職員の資質能力の向上に向けて校長自らが職能向上に努めている。研究の成果が管内の教育課題解決、教育実践活動の充実に生かされている。



オホーツク管内小中学校校長教育研究大会の様子

2. 研究計画

(1) 研究主題（平成29年度策定4か年継続研究）

『社会を生き抜く力を身に付け、新たな知と未来を切り拓く

日本人を育てる学校教育の推進』

～ オホーツクの大地から世界を見つめ、新しい社会の形成に向けて

挑戦する子どもを育む学校経営の推進 ～

(2) 研究推進の基本事項

- ① 管内校長会が組織的・計画的に研究を進めるため、四つの研究領域を設定し、それぞれを研究推進のための分科会とする。
- ② 各分科会は、「校長としての指導性」の観点から研究課題を設定する。
- ③ 会員全員がいずれかの分科会に所属し、各分科会の研究課題に基づいた研究を会員毎に進める。
- ④ 会員は、各分科会の研究課題から自校の経営や教育活動上の課題を探り、学校・児童生徒・地域社会の実態を踏まえ、一校を経営するという自覚に立った実践研究を進める。
- ⑤ 各分科会には、年度毎に提言者を置き、各分科会の研究課題に基づいた研究発表を管内研究大会において行う。
- ⑥ 研究発表は、各学校で行われている研究課題への取組を基に作成されるが、担当の市町村校長会は、提言者の提言内容が研究課題に沿い、成果や課題が明らかにされるように助言・協力を行う。
- ⑦ 管内校長会研修部は、提言者が研究内容とした研究課題を早期におさえ、提言者の取組の成果や課題が明らかになるような助言を行う。
- ⑧ 管内研究大会における研究発表及び討議の柱に基づいた研究協議を通し、校長会組織として成果や課題を明らかにする。

(3) 本年度管内教育研究大会における分科会と研究課題

第1分科会【学校経営】

小「創意と活力に満ちた学校経営ビジョンと校長の指導性」

中「教育改革を進める学校づくりと評価における校長の指導性」

第2分科会【教育課程】

小「豊かな人間性を育む教育課程の編成・実施と校長の指導性」

中「知性・創造性を育む教育課程の編成と校長の指導性」

第3分科会【指導・育成】

小「教職員の意識改革と協力して学校運営に参画する校内体制の充実と校長の指導性」

中「学校の教育力を向上させる研究・研修の推進と校長の指導性」

第4分科会【危機管理・教育課題】

小「家庭・地域との連携を図った意図的・計画的な取組の推進と校長の指導性」

中「危機管理に強い組織育成のための意図的・計画的な取組の推進と校長の指導性」

3. 今年度の研究活動の概要

(1) 第47回オホーツク管内小中学校長教育研究大会

期日・会場：令和元年8月16日（金） 北見市「ホテル黒部」

講演：北海道教育庁オホーツク教育局長 伊賀 治康 様

協議：4分科会 各分科会で小中1本ずつの提言及び協議

(2) ブロック大会

① 網走ブロック小中学校長教育研究大会【網走市・斜里町・清里町・小清水町・大空町】

期日・会場：令和元年年7月26日（金） 網走市「勤労者福祉センター」

講演：北海道教育庁オホーツク教育局義務教育指導監 及川 勝也 様

協議：4分科会での参加者全員のレポート協議，小中2分科会での提言及び協議

② 北見ブロック校長会学校経営研究会【美幌町・訓子府町・置戸町・津別町】

期日・会場：令和元年7月29日（月） 美幌町民会館 小ホール

講話：北海道教育庁オホーツク教育局教育支援課長 遠藤 直俊 様

協議：小学校の提言及び協議

③ 北見市ブロック小中学校長会学校経営研修会【北見市】

期日・会場：令和元年7月26日（金） 端野総合支所2階大会議室 3，4会議室

講演：北海道教育庁オホーツク教育局義務教育指導監 及川 勝也 様

協議：2分科会（小・中）に分かれての提言及び協議

④ 遠軽ブロック校長会研究大会【遠軽町・湧別町・佐呂間町】

期日・会場：令和元年7月29日（月） 遠軽町 ホテルサンシャイン

講話：北海道教育庁オホーツク教育局義務教育指導監 及川 勝也 様

協議：2分科会（小・中）に分かれての提言及び協議

⑤ 紋別ブロック校長会研究大会【紋別市・滝上町・興部町・西興部村・雄武町】

期日・会場：令和元年7月30日（火） 紋別市文化会館

講話：北海道教育庁オホーツク教育局義務教育指導監 及川 勝也 様

協議：2分科会に分かれての提言及び協議

4. おわりに

今年度も、オホーツク管内小中学校長会は、「校長としての指導性」を高める観点から各ブロックでの研究大会及び管内教育研究大会を開催し、オールオホーツクでの取り組みや実践交流の充実を図り、自校の学校経営に生かすことができたと考えている。

次年度は北海道小学校長会教育研究大会オホーツク・北見大会が開催される。通常の管内教育研究大会だけでなく道小全道大会の準備も必要となる。現在、道小の全道大会を成功させるべく、実行委員会を立ち上げ、準備を進めている。「オホーツクブルーに輝く空の下、北見の大地から新たな一歩」(大会キャッチフレーズ)を踏み出すべく、オホーツク管内校長会一丸となって取り組んでいきたい。

